

松本市森林長期ビジョン（案）に対するパブリックコメントの結果

1 募集期間

令和7年1月15日（水）から令和7年2月13日（木）までの30日間

2 閲覧方法

- (1) 市ホームページ
- (2) 窓口（森林環境課、行政情報コーナー及び各地区地域づくりセンター）

3 実施結果

- (1) 件数 13件（5人）
- (2) 提出方法
 - ア ファクシミリ 5件（1人）
 - イ 電子メール 8件（4人）
- (3) 意見に対する対応

区分	内容	件数
ア 反映する意見	意見等の内容を反映し、案を修正したもの	8
イ 趣旨同一の意見	意見等の同趣旨の内容が既に案に盛り込まれているもの	2
ウ 参考とする意見	案を修正しないが、施策等の実施段階で参考とするもの	1
エ 対応が困難な意見	対応が困難なもの	1
オ その他	その他の意見	1
計		13

4 意見等の概要及び市の考え方

No.	項目	意見等の概要	市の考え方
1	全般	まつフォレには、森林所有者に参加してもらうために、市から積極的な働きかけをしていくべきと考える。多くの森林所有者は、まつフォレのことを知らず、孤独に所有地の心配をしていると思われる。	【イ 趣旨同一の意見】 ビジョン実現に向けた新たな市民団体の活動の一環である松本市の森林について考えるイベントの実施について、市が連携して情報発信していきます。

No.	項目	意見等の概要	市の考え方
2	全般	枯れたり荒れたりしている山林を負担無くして整備することは非常に困難であり、林業従事者が過酷な状況で作業していることを山林所有者に知ってもらい、林業従事者が安全に作業し、見合った収入を得られる仕組みを目指して取り組んでほしい。	【イ 趣旨同一の意見】 森林、林業を取り巻く環境が厳しいことは把握しています。 P 4 1～P 4 4「地域の木材を市民のくらしに取り入れる」及び、P 4 7～P 5 1「市民のくらしを支える森を守る」で示した具体的な施策について、継続的かつ安定的に事業を進めます。
3	全般	「事業者」という表記が多数あるが、「森林の事業者」「事業者」等表記が統一されていないので、前段に定義付けをしたほうが良い(事業者＝農業者、観光業者、造園業、工務店業等も含まれるため、それらと混同されてしまう。) また、森林ビジョンに関わる事業者として、林業木材関係の事業者に係る記述に加え、隣接する異業種の事業者の関わり方や役割について記載することにより、多くの市民(企業)に周知されるとともに、異業種の企業(事業者)がどのようなアクションを取ればよいか分かりやすくなると思うので、検討していただきたい。	【ア 反映する意見】 P 3 7に、事業者とは、林業関係者のみならず、異業種の事業者も含むことを追記します。
4	全般	「温暖化」という表現について、局所的な温度上昇は見られても地球規模で見ると、温暖化しているとは言えないという研究データもある	【オ その他】 本市では、国の地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく松本市ゼロカーボン実現計画を策定しており、当該計

No.	項目	意見等の概要	市の考え方
		ので、「温暖化」という表現は「気候変動」とすべき。	画に合わせた表記としました。
5	全般	課題として「専門性ある人材の育成や登用」への言及を望む。 森林政策に限らず、行政職員の専門性の無さが、現場との認識の乖離、工事単価に影響する歩掛かりの基準等に少なからず影響を与えていると考える。 人材育成について長期的な計画を立てつつ、短期的には専門性ある人材が関わることでできる仕組みの構築を求める内容を、市民の意見として盛り込んでほしい。	【ア 反映する意見】 P 5 1 (6)の表の実現のために取り組むこと中「森林総合管理士」を「森林総合監理士」に、内容中「フォレスターを配置する」を「フォレスター等を配置する」に修正し、様々な専門性のある人材配置に取り組めます。 また、県、林業関係者等から意見を聞き、行政職員のスキルアップを図ります。
6	・表紙次ページ ・ 1 松本市森林長期ビジョンとは (1) ビジョン策定の背景・目的	「松本市は、市の面積の 8 0 パーセントが森林であり、北アルプスの山岳地域から、松本盆地周辺の里山、市街地内の緑まで多様な森林に恵まれた街です。」とあるが、北アルプスは 3, 0 0 0 m で美ヶ原高原は 2, 0 0 0 m であり、東山は里山ではない。表記が足りない。	【ア 反映する意見】 「松本市は、市の面積の 8 0 パーセントが森林であり、西山は北アルプスの山岳地域から東山は美ヶ原高原、松本盆地周辺の里山、市街地の緑まで多様な森林に恵まれた街です。」に修正しました。
7	表紙次々ページ	イラスト中、旧開智学校の絵の窓の数が違う（向かって左側は 1 2 個、右側は 1 0 個）。	【ア 反映する意見】 イラストを修正しました。
8	市民の声を踏まえた松本市の森づくり	市民会議運営委員会からのメッセージについて、「市役所、学識経験者やコンサルタントが「上から」書いた計画ではありません。」とあるが、運営委員会の名簿を見る	【エ 対応が困難な意見】 市民等からの声を聞き、それらを反映させたビジョンとしてまとめた運営委員会からのメッセージであることをご理解ください。

No.	項目	意見等の概要	市の考え方
		と１０人中７人が学識経験者であり、事務局として松本市やコンサルタントが入っているのに表記が適切ではない。	
9	市民の声を踏まえた松本市の森づくり	市長からのメッセージ欄が空欄なのはなぜか。	【ア 反映する意見】 策定時には、パブリックコメントを踏まえた修正と併せて記載します。
10	1 松本市森林長期ビジョンとは (2) ビジョン策定の経過 3 松本市民の森林・林業に対する想い (1) 松本市民１，０００人から森林に関する声を集めました	P 1 下段とP 1 8 下段の各年度の実施項目の記載に整合性がない。	【ア 反映する意見】 P 1 の記載を修正しました。
11	2 松本市の森林・林業の現状と課題 (3) 森林・林業	P 1 0 「林業従事者の確保」中「主伐・再造林の時代を迎え」との記載があるが、林野庁が積極的にスローガンのように掲げてはいるものの、多様な風土を持つ日本で、一様に〇〇の時代と表現するのは、地域の主体性を阻んでしまうのではないかと危惧する。	【ア 反映する意見】 「主伐・再造林が増えている中」に修正しました。
12	5 将来像を達成するための基本施策	テーマごとの各表中「主に関わる人」について、【凡例】に関わり方の記載があるも	【ア 反映する意見】 テーマ１(1)及び(2)の表に、事業者の関わりを追記しまし

No.	項目	意見等の概要	市の考え方
		のの、それぞれの関わり方があまりイメージできない。例えば、テーマ1(1)及び(2)の表中、事業者の関わりが無いとなっているが、事業者も市民であり、産官民挙げての取組みにしていこうという意識が盛り込まれることを期待する。	た。なお、5つのテーマごとに具体的な施策及び産官民の関わりを示し、連携して取り組むこととしており、印の記載が無い項目についても、関わらないということではありません。ビジョン策定後の推進体制の活動により、関わり方のイメージを示していきたいと考えます。
13	5 将来像を達成するための基本施策 テーマ4 (2) 松枯れ対策の実施	実現のために取り組むこととして「被害先端地に集中した伐倒駆除の実施」とあるが、くん蒸に使用する薬剤の地中への浸透により結果的に周囲の健全な松を弱らせることになってしまっている可能性も否定できない。 これまで実施してきたエリアでの効果を見ると、有効な対策とは思えず、税金の適切な利用ではないと考える。	【ウ 参考とする意見】 松枯れの被害拡大により対策の基本方針を見直し、伐倒くん蒸処理は全域では行わず、拡大防止のため被害先端地及び高標高地に限り実施することとしたので、ご理解ください。 また、被害木は可能な限り材として活用する方針ですので、併せてご理解ください。